

【monova こぎん子クラブ】こぎん刺しワークショップ 開催！

<オンライン参加OK> 東京で学ぶ、津軽のこぎん刺し。全3回で基礎がしっかり身につきます！

【全3回】開催日：1回目：9/11(土)・2回目：10/9(土)・3回目：11/13(土)



▼コースター材料・ミニアートフレーム材料(組合せを選べます)



【講師】津軽工房社：引間未奈子さん
こぎん刺しの作家作品を中心に、刺し子糸や津軽塗などの工芸品を販売する「津軽工房社」を青森県弘前市に出店。自身でもこぎん刺し作品を制作しながら、学生時代に学んだ染色技術を活かして、刺し子糸の染色なども行っています。

初めてのこぎん刺しに最適

お子様から大人まで気軽に始められ、すっきりとした柄が人気の「こぎん刺し」は、青森伝統の刺繍です。

今回monovaでは、基礎からこぎん刺しを学べるワークショップを開催します。「こぎん刺しをはじめたい」・「一人では不安。仲間と一緒に楽しみたい」という方に特におすすめです。「Zoom」を使ったオンライン参加もできます。全国どこからでも、外出を控えている方も安心してお申し込みいただけます。

■ワークショップ内容■

<1回目>

こぎん刺しの基礎講座「コースター」作りにチャレンジ

図案についての知識や基本の縫い方を覚えながら、ひとつの柄を刺していきます。

仕上がり目安：1時間で1枚の半分～完成まで(初心者)

<2回目・3回目>

レベルアップで「ミニアートフレーム」に挑戦！

1回目よりレベルアップ！14cm×18cmの幅に柄を繋げて刺していきます。完成した生地は、キャンバスに張り付けてアートフレームに仕上げましょう！

仕上がり目安：1時間で1枚の1/5～1/4程度(初心者)

経験者の方向けに、自由な作品に取り組んでいただける特別コースもございます。お気軽にお問い合わせください。

ワークショップ終了後、monovaにて、みなさまの「ミニアートフレーム」の展示会を予定しています。布と糸の組み合わせ、柄でまったく異なる雰囲気になるので、経験者の方にも新たな発見がきっとあります。作品作りにも役立てていただけます。

また、こぎん刺しの材料、雑貨をそろえたマーケットも開催予定です。ワークショップ参加者の方は、**参加特典**として第2回目のマーケットにて材料各種を**5%OFF**でご購入いただけます。

ワークショップ開催概要 <<申込み締め切り：8月31日(火)>>

開催日時：(各部全3回・合計6時間)

1回目：2021/9/11(土)・2回目：10/9(土)・3回目：11/13(土)

開催時間：各回 13:00～15:00

参加費：¥12,000(材料費込・税込)

講師：津軽工房社 引間未奈子さん

申込締切：8/31(火)

開催場所：monova (オンライン会議ツール「Zoom」での参加も可能)

所在地：東京都新宿区西新宿3-7-1 リビングデザインセンターOZONE 4階

主催：monova

申込み・問合せ：(Mail) info@monova-web.jp / (Tel) 03-6279-0688

▼申込み・詳細情報



「ワークショップ作品展示会」& 「こぎん刺しマーケット」開催

開催日時：【第1回】8/19(木)～8/31(火)

【第2回】12/9(木)～12/21(火)

開催場所：monova(10:30～18:30/水曜定休)

* 入場料無料(どなたでもお楽しみ頂けます)



Japan creation space

monova

ワークショップ連動企画
「青森の手作りを楽しむ、こぎん刺しマーケット」開催中！

【主催・会場】monova / 【会期】2021/8/19(木)～8/31(火)



糸・生地・道具・作品が勢ぞろい

「monova こぎん刺しワークショップ」と連動して、こぎん刺しの糸や生地などの素材、ポーチやアクセサリなどの作品などを集めたマーケットを開催します。

マーケットでは、こぎん刺しアイテムの他にも、青森の伝統工芸品「津軽塗」の雑貨やランプ、日本各地の技術を活かした手芸道具などもご紹介します。

夏が終わり涼くなれば、手芸がいつそう捗る季節に。こぎん刺し好きの方はもちろん、手芸好きの方、可愛いもの・日本の文化に興味をお持ちの方、ぜひお気軽にお越しください。

開催日時：2021/8/19(木)～8/31(火) / 10:30～18:30(水曜定休)
開催場所：monova内 特設会場
入場料：無料 / どなたでもお楽しみいただけます。
所在地：東京都新宿区西新宿3-7-1
リビングデザインセンターOZONE 4階
申込み・問合せ：(Mail) info@monova-web.jp / (Tel) 03-6279-0688

【手作りをもっと楽しく。日本各地で作られたこだわりの道具をご紹介します】

monovaでは、手作りの道具のブランド「Cohana(東京)」と「hiro(石川)」をご紹介します。
日本各地の職人技とブランドの個性が光る、デザイン・使い心地に優れた各アイテムもぜひご覧ください。



Cohana 「庄三郎 伊賀くみひもの糸切ばさみ」

価格：¥5,390(税込)
サイズ(全長)約108mm

日本橋を創業の地とする老舗手芸道具メーカー、株式会社 KAWAGUCHIが手がけるハンドメイドの道具ブランド「Cohana」。日本全国各地域に根付く産業や工芸の技術を取り入れ、素材・使い心地・見た目のすべてにこだわった、上質な道具を提案しています。

品質の高さから、要塞・和裁の愛好家に広く知られ、海外にもファンの多い「庄三郎」のはさみ。刃と刃がぴったりと重なり合いストレスのない切れ味を体感できます。絹糸の光沢が美しい組紐は、伝統工芸士松嶋俊策さんが店主を務める「松嶋組紐店」にて三重・伊賀の地で一本ずつ丁寧に手巻きされます。幅の変わる持ち手に緩まないよう均一に糸を巻きつけることはむずかしく、職人技による美しい仕上がりです。

hiro 「ハリネズミのお針箱」

価格：¥4,400(税込)
サイズ：(桐箱)W80×H52×D60mm

金沢の地で、縫製業を営み始めて80年余。株式会社ヒロは長年縫製に携わってきたノウハウを活かし、地元石川県の伝統的工芸品との連携して手芸道具ブランド「hiro」を展開しています。

「ハリネズミのお針箱」は2018年度「おもてなしセレクション」商品部門金賞受賞した人気の作品です。針山は羊毛フェルトで一つ一つ手作り。いろいろな表情をもつ可愛いハリねずみがちょこんと顔を出すお針箱です。
糸通ししやすいワンタッチ針、5色の糸巻、45mmの日本最小の和ばさをセットにし、地元金沢に縁の深い梅の柄があしらわれた桐箱に収められています。



<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：岩下

tel：03-6279-0688 (10:30-18:30水曜定休) / mail：info@monova-web.jp / WEB：<https://www.monova-web.jp>

「至福の白木トレイ & お重箱」で、おうちご飯をもっと楽しく豊かに 2021年8月26日まで、Makuakeで先行販売中



いつものごはんにも、おもてなしにも。

福井県鯖江市で、生活雑貨製造業を営む株式会社サンユーは、クラウドファンディング「Makuake」にて新商品「至福の白木トレイ & お重箱」の先行販売を実施しています。

新型コロナウイルス感染症による社会状況により、今までの暮らしが見直される中、“おうち時間をもっと楽しく、豊かに”というコンセプトのもと製作した本商品。旅館や料亭、レストランなどで用いられるプロ向けの高品質なトレイとお重箱を、家庭向けにリデザイン。特に日々の使いやすさとお手入れのしやすさに着目しました。

盛りつける器や食材を引き立てる清楚でシンプルなデザイン。お重箱は、小鉢もそのまま入れられる深さで使い勝手がよく、程よいサイズ感は日常使いにぴったりです。トレイは、ひとりでのおやつや食事、家族団欒の食事、どんなシーンでも活躍します。

素材には、厳選したタモの白木柾目を採用し、越前漆器の職人技で4回「塗り」を施すことで、耐水性をアップ。醤油などをこぼしてもシミになりにくく、さっと簡単に拭き取れるので食べこぼしにも安心です。木をつなぎ合わせるコーナーには、光に映える眼鏡素材・天然素材アセテートのクサビを使用することで、清潔感と上品な佇まいを演出しています。日中の自然光やキャンドルの灯を受けたやさしい輝きは、心を穏やかにしてくれます。

鯖江市は、越前漆器と眼鏡づくりで知られ、業務用漆器は国内シェア80%、メガネは96%を誇ります。職人の技と素材が息づくトレイとお重箱。丁寧に作られた器は、日々の食事をちょっと華やかで特別なものにしてくれます。

2021年8月26日まで、Makuakeにて先行販売実施

至福の白木トレイ & お重箱

価格：¥6,000(税込)～

サイズ：正方形トレイ (M/W300 × D300 × H20mm) (L/W330 × D330 × H20mm)

長方形トレイ (M/W395 × D300 × H20mm) (L/W450 × D340 × H20mm)

お重3段セット (W173 × D173 × H200mm)

材質：タモ柾目合板・タモ無垢板

塗装：ウレタン塗装 4回塗り

* 電子レンジ・オープン・食洗機使用不可

▼クラウドファンディングプロジェクトページ

<https://www.makuake.com/project/kunosuke05/>



【株式会社サンユー】福井県鯖江市に漆器製造業者として1982年に創業した株式会社サンユー。近年は漆塗りの技術を活かした新たな取り組みとしてライフスタイルブランド『IGATTA COLLETTI(イガッタコレッティ)』を立ち上げ、アクセサリなどの生活雑貨を提案するほか、鯖江が誇るもうひとつの伝統産業「メガネ」づくりの技術と自社の漆塗りの技術を組み合わせた腕時計を開発するなど、新たなモノづくりの挑戦を続けています。■ <https://san-you.jp/>

使うほどに愛着が湧く iPhoneカバー 「iWear」

ファン待望のiPhone12シリーズ対応モデルがついに登場

VINTAGE
REVIVAL
PRODUCTIONS

black



blue



camel



着用イメージ



2021年 7月30日より発売開始

香川県の革製品メーカー「VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS(ヴィンテージ リバイバル プロダクションズ)」が提案する「iWear (アイウェア)」は、2009年の「iWear for iPhone3G」発売から約12年愛されている人気のiPhoneレザーケースです。この度、ファン待望のiPhone12miniモデル、iPhone12pro / 12モデルが登場しました。

1枚の革を3Dフォルムに仕上げ、服のようにジャストサイズで本体を包みます。使うほどにiPhoneや手へフィットしていき、色・艶の変化を楽しめます。ケース裏面のホックを外すとポケットが現れ、名刺やカードの収納が可能。電子マネーの決済にも対応しています。カラーはブラック、ブルー、キャメルの3色展開です。

iWear 12 mini (for iphone 12 mini)

価格: ¥8,800 (税込)
素材: italian leather(牛革)
サイズ: W67×H133×D13mm
色: black・blue・camel

※画面フィルムは縁なしの物をご使用ください。iPhone端部を皮革で包む構造です。縁ありフィルムを付けて iWear を装着するとフィルム四角に気泡が入る原因となります。

※背面レンズ孔横に「差込み部」があります。装着の際は、差込み部をサイドフラップの内側に挿入してからスナップを留めてください。

iWear 12 pro / 12 (for iphone 12 pro / 12)

価格: ¥9,900 (税込)
素材: italian leather(牛革)
サイズ: W75×H150×D15mm
色: black・blue・camel

※ワイヤレス充電及びMagSafe充電には対応していません。

※ iPhone12pro Max対応の iWear の発売予定はありません。

意匠登録: 1390650

【VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS】2008年、デザイン・プロデュースを担当する兄が、製造を担当する弟と共に設立。社名は、設立当初ヴィンテージジーンズやパッチ素材を小物として「リバイバル」していたことに由来しています。元船舶設計士である兄がCADで設計し、幾度となくプロトタイプを製作し、辿り着いた製品群。使いやすさを優先したプロダクトは、新たな機能と独特のフォルムを成形しています。

■ <https://www.vrp-jp.com/about/>